

Narita Airport News

NAN

2015年5月1日 No.278
成田空港の運用状況(2015年3月)

区 分	1月	2月	3月		日平均	
			前年同月比(%)	前年同月比(%)		
航空機発着回数(回)	18,736	17,270	99	19,859	97	641
国際線	14,609	13,585	100	15,635	99	504
旅客便	12,509	11,549	97	12,929	95	417
貨物便	1,920	1,809	118	2,366	119	76
その他	180	227	102	340	132	11
国内線	4,127	3,685	95	4,224	90	136
旅客便	3,997	3,595	97	4,082	91	132
貨物便	70	57	89	83	109	3
その他	60	33	32	59	36	2
航空旅客数(人)	2,795,451	2,780,949	100	3,272,010	98	105,549
国際線	2,330,771	2,317,500	99	2,694,559	97	86,921
日本人	1,005,816	998,233	82	1,256,177	83	40,522
外国人	860,331	927,499	129	1,062,566	123	34,276
通過客	464,624	391,768	93	375,816	92	12,123
国内線	464,680	463,449	107	577,451	101	18,627
航空貨物量(t)	158,199	168,388	116	199,080	104	6,422
積込	73,258	83,583	128	97,964	121	3,160
輸出	47,621	60,444	130	71,063	134	2,292
仮陸揚	25,637	23,139	123	26,901	95	868
取卸	84,941	84,805	106	101,116	92	3,262
輸入	58,701	61,271	99	73,749	90	2,379
仮陸揚	26,240	23,534	128	27,367	96	883
給油量(kl)	374,153	351,354	96	402,079	95	12,970

(注) 1. 2月、3月は速報値。

2. 航空貨物量は東京税関の資料による。

羽田空港の運用状況

区 分	1月	2月	3月	
			前年同月比(%)	日平均
国際線(人)	929,252	921,575	152	32,913
日本人	588,631	558,330	143	19,940
外国人	340,621	363,245	168	12,973
航空貨物量(t)	26,475	29,248	263	1,045
積込	12,533	14,971	318	535
取卸	13,942	14,277	223	510

・国際線旅客数は法務省、航空貨物量は東京税関の資料による。

航空機発着回数

国際線の一部路線の減便や運休等により、総発着回数は、前年同月比▲3% (625回減、一昨年同月比+7%)となり、3カ月連続で前年同月を下回りました。

また、国内線旅客数は、本邦LCCの新規就航や増便等により、前年同月比+1%の577,451人と44カ月連続で前年を上回り、3月として過去最高となりました。

航空旅客数

前年同月▲2% (82,802人減、一昨年同月比+5%) 10カ月連続で前年同月を下回りました。

外国人旅客数は、円安基調の継続や、中華圏の訪日客の増加等により、前年同月比+23%の1,062千人と単月で初めて100万人を突破し、開港以来最高となりました。

航空貨物量

前年同月比+4% (7,574トン増、一昨年同月比+17%)、4カ月連続で前年同月を上回りました。積込量は18カ月連続で対前年同月比がプラス、取卸量は2カ月ぶりにマイナスとなりました。

東京税関の資料によると、輸入貨物の内訳ではドライ貨物は12カ月連続で前年を割り込みました。また、生鮮貨物は肉類と水産物が増加となり、3カ月連続で対前年同月比がプラスとなりました。

空港の運用状況（2014年度）

区 分	2012年度	2013年度	2014年度	前年度比(%)	日平均
航空機発着回数(回)	212,078	226,182	228,220	101	625
国際線	173,186	178,191	177,627	100	487
旅客便	148,265	153,654	151,197	98	414
貨物便	22,836	22,286	24,272	109	66
その他	2,085	2,251	2,158	96	6
国内線	38,892	47,991	50,593	105	139
旅客便	37,299	46,312	48,819	105	134
貨物便	297	766	883	115	2
その他	1,296	913	891	98	2
航空旅客数(人)	33,431,214	36,041,779	35,305,000	98	96,726
国際線	29,710,560	30,862,641	29,302,444	95	80,281
日本人	16,365,920	15,942,130	13,499,072	85	36,984
外国人	7,571,716	9,243,487	10,638,444	115	29,146
通過客	5,772,924	5,677,024	5,164,928	91	14,150
国内線	3,720,654	5,179,138	6,002,556	116	16,445
航空貨物量(t)	1,921,081	1,985,637	2,076,260	105	5,688
積込	846,154	882,381	979,800	111	2,684
輸出	584,484	575,717	634,027	110	1,737
仮陸揚	261,670	306,664	345,773	113	947
取卸	1,074,927	1,103,256	1,096,460	99	3,004
輸入	822,568	799,418	750,740	94	2,057
仮陸揚	252,359	303,838	345,720	114	947
給油量(kl)	4,673,943	4,814,666	4,616,953	96	12,649

- (注) 1. 2014年度は速報値。
 2. 航空貨物量は東京税関の資料による。
 3. 国内線貨物便数は2012年10月からの統計値。

航空機発着回数

前年度比+1% (2,038回増、一昨年度比+8%)となりました。

総発着回数は、3年連続で記録を更新し、開港以来最高となりました。国内線は、Spring Japan (春秋航空日本) の新規就航やLCCの増便等により、前年度比+5%の50,593回と初めて5万回を突破し、開港以来最高となりました。

航空旅客数

前年度比▲2% (736,779人減、一昨年度比+6%)となりました。

外国人旅客数は、東南アジアの訪日ビザの免除や円安基調、中華圏の訪日旅客の増加等により、前年度比+15%

の10,638,444人と初めて1,000万人を突破し、開港以来最高となりました。

国内線旅客数は、Spring Japan (春秋航空日本) の新規就航やLCCの増便に伴い、前年度比+16%の6,002,556人と初めて600万人を突破しました。

航空貨物量

前年度比+5% (90,623トン増、一昨年度比+8%)となりました。

輸入が減少傾向ではあるものの、仮陸揚貨物量が前年度比+13%の691,493トンと3年連続で記録を更新し、開港以来最高となったため、総量としては前年度を上回りました。

第2PTB サテライトへの新通路 供用開始

4月24日、第2PTB本館とサテライトを結ぶ連絡通路が供用しました。

通路沿いには出発や乗り継ぎの時間をゆっくりと過ごしていただくためにイスやソファが約240席設けられ、エリア全体は「NARITA SKY LOUNGE 和」と命名されています。

また、エリア中央付近にはカフェ&バー、ボディケア店舗、イベントスペース、キッズパークなど、長い乗り継ぎ時間にも寛げる施設が展開されているほかTOTO株式会社とのコラボレーションにより、最新トイレを体感できる「GALLERY TOTO」が設置されました。



イベントスペース、キッズパーク

オープン後の第3PTB

4月8日、第3PTBがオープンしました。延べ床面積は66,000㎡、旅客取扱能力は年間750万人。当初の年間旅客数は550万人を見込みます。供用開始2週間後の4月22日午前中、第3PTBに行ってみました。ターミナルは一般エリア・制限エリアとも多くの旅客で賑わっていました。

第3PTBへの動線

第2PTBからの移動は10分ほどかかるが陸上トラックで使われている素材の床面は適度な弾力があり歩きやすく、大きなキャリーバッグの車輪も音の吸収がよく静かで、動きもスムーズ。多くの旅行者は軽々とバッグを動かしていました。トラック風デザインのせいか速足で移動する人が多いようです。

ジェットスターで福岡に行く日本人夫婦に移動時間について聞いてみると、「第3PTB、160番台ゲ-

トまでの移動距離は初めからわかっていることなので気にならない。先週もジェットスターで札幌に行ってきた」、と好意的評価。

バス販券カウンター

「東京シャトル」、「THE アクセス成田」の乗車券販売カウンターは列ができる賑わい。2社合わせると10分間隔で東京駅行きに乗れます。従来、乗車時に現金支払いだった「THE アクセス成田」も事前にチケットが購入可能になりました。第3PTBカウンター販売分として定員の半分か割り当てられています。

出発ゲート

150番ゲートは春秋航空日本 佐賀行の出発待ち中国人旅客で賑わっていました。エアラインスタッフによると「便当たり30人程度の団体旅行が3組ほどあり、便の半分は中国人団体旅行客で埋まります」。佐賀からは上海行き便に接続。同ゲートの春秋航空売店の売れ筋は「東京ショコラタルト」。中国人はチョコレート菓子とTOKYOのパッケージを好みます。

免税店では

午前11時過ぎの免税店は閑散時間帯。バニラ、ジェットスター、チェジュ航空の国際線は午前と夜に分散しており、昼から17時までは出発便がありません。店舗担当者によるとLCCの利用者は第1・2PTBから出発する旅客に比べ財布の紐は固めとのこと。

現在、第3PTBからの出国者は1日1,800人程度。第1・2PTBそれぞれの10分の1ほどです。



第3PTB 出発フロア 陸上トラック調の動線

第2PTB リフレッシュルーム 新装オープン

4月24日、第2PTB リフレッシュルームがサテライト3階に移転し、新たにオープンしました。

新しいリフレッシュルームは、施設全体に白を基調とした素材を使い清潔感を演出しています。延床面積は約270㎡、営業時間は7:00～21:30。同ルーム内のツイン3部屋のうち1部屋は身障者対応の仮眠室です。

料金表		単位:円		
	部屋数	料金(60分)	以降60分毎	
仮眠室	シングル	3	1,540	770
	ツイン	3	2,470	1,230
シャワー	部屋数	料金(30分)	以降15分毎	
	4	1,030	520	

トランジット旅客 ラウンジ無料に

NAAは、成田空港の全トランジット旅客を対象に今年度から一般エリアにある個人向けラウンジ「トラベラーズラウンジ ラッシュラン」の無料化を実施しました。

同ラウンジにはコーヒーやお茶のサービスのほか、Free Wi-Fiの設備も整っています。無料で利用できるのは国際線のトランジット旅客のほか、国内線と国際線及び国内線と国内線を乗り継ぐ旅客が対象となります。また、一般エリアのシャワールームは半額で利用できます。

各施設の受付カウンターにおいて乗り継ぎが確認できる航空券を提示することが条件です。

第2PTBにJAL/JJP乗継カウンター

JALは国際線からジェットスター・ジャパン(JJP)の国内線へ乗り継ぐ利用客のため、第2PTBの1階北側に「JAL/ジェットスター・ジャパン国内線乗り継ぎ専用カウンター」を設置しました。

同カウンターの設置により、JAL国際線到着後に手荷物を受け取った後、第3PTBへ移動する前に第2PTBの専用カウンターで、搭乗手続きを行うことができるようになりました。同カウンターのオープン時間は7:00～10:15と13:15～17:45で、いずれも出発の1時間前まで利用可能。

なお、第3PTB2階のJJP国内線カウンターでは、出発の30分前まで搭乗手続きが可能です。

航空各社の動向

ジェットスター・ジャパン

成田から初の国際線 成田ー香港線開設

ジェットスター・ジャパン(JJP)は6月1日(月)から、成田ー香港線を開設します。同路線は、JJPにとっては関西ー香港線に次ぐ2路線目の国際線で、成田空港を発着する初の国際線となります。

週3便で運航を開始し、9月1日～10月24日の間は1日1便の運航となります。

運航スケジュール(15年6月1日～)

成田→香港

便名	運航時刻	運航日	運航期間
GK21	09:00 - 12:40	月・火・木	6/1～7/17
		月・火・木・金	7/18～8/7
	09:35 - 13:15	水・日	8/8～16
		日	
	09:00 - 12:40	月・火・木・金	8/17～31
		水・日	
	09:00 - 12:40	月・火・金	9/1～10/24
		水・木・土・日	

香港→成田

便名	運航時刻	運航日	運航期間
GK22	13:40 - 19:00	月・火・木	6/1～7/17
		月・火・木・金	7/18～8/7
	14:15 - 19:35	水・日	8/8～16
		日	
	13:40 - 19:00	月・火・木・金	8/17～31
		水・日	
	13:40 - 19:00	月・火・金	9/1～10/24
		水・木・土・日	

ベトナム航空 成田ーダナン線を増便

ベトナム航空(HVN)は7月1日(水)から9月30日(水)まで、夏季限定で成田ーダナン線を増便し1日1便運航します。使用機材はA321型機。

HVNは同路線を14年7月に週4便で開設しました。15年3月からは火・水・木・土・日曜日の週5便を運航しています。

トランスアジア航空 成田ー台北線増便

トランスアジア航空(TNA)は7月1日(水)から、成田ー台北線を1日1便から1日2便に増便します。機材はA320型機。

TNAは4月から1日2便に増便を計画していましたが、機材繰りのため延期していました。

運航スケジュール(15年7月1日～)

成田→台北

便名	運航時刻	運航日	機材
GE605	13:20 - 16:35	毎日	A320
GE3605 *	21:10 - 23:30	毎日	A320

台北→成田

便名	運航時刻	運航日	機材
GE606	08:10 - 12:20	毎日	A320
GE3606 *	15:55 - 20:10	毎日	A320

* 増便

ホンダジェット 成田でデモフライト

本田技研工業(株)の航空機事業子会社のホンダ エアクラフト カンパニー(本社:米国ノースカロライナ州グリーンズボロ市)は、小型ビジネスジェット「ホンダジェット」の日本での一般公開を4月25日から5月4日(月・祝)まで、成田空港、仙台空港、神戸空港、熊本空港、岡南飛行場(岡山)で実施しています。

成田空港では5月4日に、抽選で当選された800名を招待して、デモンストレーション飛行やビジネスジェットハンガーにおいて機体展示などが行われます。

東京シャトル 利用者 200万人を突破

東京駅と成田空港を結ぶ高速バス「東京シャトル」の累計搭乗者数が4月16日、200万人を突破し、これを記念して成田空港第3PTB 駐車場で記念式典が行われました。

200万人目となった関西から東京に遊びに来た女性2人組には、記念品が贈られました。

京成グループの京成バス、成田空港交通、京成バスシステム、リムジン・パッセンジャーサービスの4社で運行する東京シャトルは、LCCの国内線就航に伴い、早朝・深夜時間帯の成田空港へのアクセスに対応するため12年7月に運行を開始しました。料金は事前購入で900円。現在は1日113便、日中は20分間隔で運行しています。

LCCバス アクセス成田 増便

ジェイアールバス関東とピー・トランセグループの平和交通とあすか交通は、4月8日、銀座・東京駅と成田空港を結ぶ格安高速バス「THE アクセス成田」のダイヤ改正を行い、これまでの1.5倍の運行本数となる1日121便に大幅増便し、終日10～20分間隔で運行しています。

乗車券はバス車内で購入するほか、第3PTBではバス乗車券販売カウンターが新たに設けられ成田発の便指定乗車券の購入が可能になりました。

また、LCCのピーチ機内でも乗車券を購入することも可能になりました。

芝山鉄道乗車記念証明書を発行

芝山鉄道では4月1日から、利用者を対象に乗車記念証明書の発行と無料レンタサイクルを開始しました。

乗車記念証明書は、芝山千代田駅窓口で希望者に無料で発行します。「日本一短い鉄道 芝山鉄道線乗車記念証明書」と書かれており、2種類のデザインから、いずれかを選ぶことができます。

無料レンタサイクルは、近隣の「航空科学博物館」や空の駅「風和里しばやま」などの観光利用者が対象です。貸出台数は大人用2台、子ども用3台。時間は9時～18時まで。利用にあたっては、芝山千代田駅で申込書に記入し、本人確認ができる身分証の提示が必要です。

京成 空港駅名表記を変更

京成電鉄は、第3PTBの供用開始に合わせて、成田空港駅および空港第2ビル駅の駅名表記や路線図などの案内表示を変更しました。

変更前	空港第2ビル駅(第2旅客ターミナル) Narita Airport Terminal 2
変更後	空港第2ビル駅(成田第2・第3ターミナル) Narita Airport Terminal 2・3
変更前	成田空港駅(第1旅客ターミナル) Narita Airport Terminal 1
変更後	成田空港駅(成田第1ターミナル) Narita Airport Terminal 1

訪日外国人数 最高の152万人を記録

日本政府観光局(JNTO)は2015年3月の訪日外国人数が前年同月比45.3%増の152万6千人を記録し、初めて単月で150万人を突破したと発表しました。東アジア・東南アジアでのビザの緩和、春の桜シーズンに向けた訪日プロモーション、円安の継続による訪日ショッピング人気などにより3月の訪日が促進されました。

国・地域別ではロシアを除く全地域からの訪日が前年同月比二桁の伸びを示しました。なかでもフィリピンは倍増、中国、香港が8割増と好調でした。

成田は3.4%の増加 GW 旅客推計

NAAは2015ゴールデンウィーク旅客推計を発表しました。4月24日(金)から5月6日(水・振休)までの13日間の旅客数は、前年同期比103.4%の83万6,700人を見込んでいます。

夏ダイヤにおける新規就航や増便により前年を上回ると予測しています。

方面別では、台湾、ハワイ、グアムなどが人気です。

出国のピークは、5月2日(土)に4万6,800人、入国のピークは、5月6日(水・振休)に4万6,900人が見込まれています。

また、東京国際空港ターミナル(株)(TIAT)発表によると、同期間の羽田空港国際線旅客数は、前年同期比107.7%の39万3,000人。出国のピークは、5月2日(土)に2万600人、入国のピークは、5月6日(水)に1万8,900人と推計しています。

成田空港の日別推計

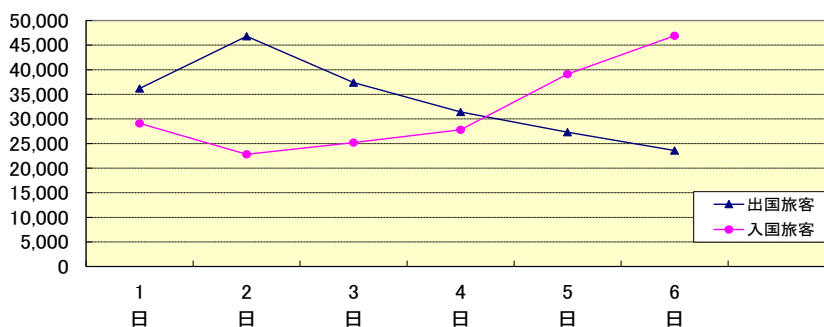
(注) 下表は、NAA発表の推計から4/24～4/30のデータを除いて掲載しています。

区 分	出 国					入 国					合 計	
	2014年実績数	2015年推計数				2014年実績数	2015年推計数				2014年実績数	2015年推計数
	計	計	1ビル	2ビル	3ビル	計	計	1ビル	2ビル	3ビル		
2015/5/1 金	30,226	36,200	18,500	16,100	1,600	30,301	29,100	14,300	13,100	1,700	60,527	65,300
5/2 土	35,810	◎ 46,800	24,000	20,600	2,200	24,548	22,800	11,000	10,600	1,200	60,358	△ 69,600
5/3 日	◎ 39,525	37,400	19,400	16,200	1,800	26,042	25,200	11,300	12,100	1,800	65,567	62,600
5/4 月	30,851	31,400	15,500	14,200	1,700	26,043	27,800	12,800	13,200	1,800	56,894	59,200
5/5 火	28,546	27,300	13,600	12,600	1,100	○ 36,100	○ 39,100	20,400	17,400	1,300	64,646	66,400
5/6 水	27,873	23,600	12,000	10,200	1,400	◎ 44,928	◎ 46,900	23,700	20,900	2,300	◎ 72,801	◎ 70,500
合 計	192,831	202,700	103,000	89,900	9,800	187,962	190,900	93,500	87,300	10,100	380,793	393,600

※2014年の実績は、2014年4月24日(木)から5月6日(火)までの旅客数を採用

凡例:◎第1ピーク ○第2ピーク △第3ピーク

単位：人



羽田空港の日別推計

単位(人)

区 分	出 国		入 国		合 計		前年同期比
	2014年実績数	2015年推計数	2014年実績数	2015年推計数	2014年実績数	2015年推計数	
	計	計	計	計	計	計	
2015/5/1 金	14,200	17,700	14,700	14,400	28,900	32,100	111%
5/2 土	16,000	20,600	12,200	11,300	28,200	31,900	113%
5/3 日	17,400	17,600	12,300	11,900	29,700	29,500	99%
5/4 月	13,100	14,400	13,100	14,400	26,200	28,800	110%
5/5 火	13,400	12,600	16,600	18,200	30,000	30,800	103%
5/6 水	12,800	10,500	18,500	18,900	31,300	29,400	94%
合 計	86,900	93,400	87,400	89,100	174,300	182,500	105%

2014年 世界の空港ランキング

成田 航空貨物量ランクアップ

国際空港評議会 (ACI) は世界の 1095 の空港を対象に、2014 年の運用状況 (速報値) を発表しました。

発着回数ではシカゴ・オヘアとアトランタの順位が入れ替わりました。羽田が前年の 23 位から 18 位に躍進しています。旅客数で見ると、1 位から 4 位の羽田までは順位は変わっていません。羽田の伸びが大きく、ロンドン・ヒースローに肉薄しています。イスタンブール、上海・浦東はほぼ二桁の伸びとなりました。

航空旅客数は約 66 億 3,349 万人 (前年比 5% 増)、貨物量は約 10,046 万トン (同 4.5% 増)、航空機発着回数は約 8,291 万回 (同 1.0% 増) となりました。

貨物量では成田がフランクフルト、シャルルドゴールを抜き、10 位から 8 位に順位を上げました。上位 4 位の順位に変わりはありませんが、上海・浦東、広州などが躍進し、ドバイが上位 20 位の中で唯一前年割れとなりました。

2014年世界の空港ランキング

順位	発着回数(回)		前年比 (%)	航空旅客数(人)		前年比 (%)	航空貨物量(トン)		前年比 (%)
1	シカゴ・オヘア	881,933	-0.2	アトランタ	96,178,899	1.9	香港	4,415,983	6.0
2	アトランタ	868,359	-4.7	北京	86,128,270	2.9	メンフィス	4,258,531	2.9
3	ロサンゼルス	708,674	1.7	ロンドン・ヒースロー	73,408,489	1.4	上海・浦東	3,181,654	8.6
4	ダラス・フォートワース	679,820	0.3	羽田	72,826,565	5.7	仁川	2,557,681	3.8
5	北京	581,953	2.5	ロサンゼルス	70,663,265	6.0	アンカレッジ	2,492,754	3.0
6	デンバー	565,525	-2.9	ドバイ	70,475,636	6.1	ドバイ	2,367,574	-3.1
7	シャーロット	545,178	-2.3	シカゴ・オヘア	69,999,010	4.6	ルイビル	2,293,231	3.5
8	ラスベガス	522,399	0.3	パリ・シャルルドゴール	63,813,756	2.8	成田	2,133,542	5.6
9	ヒューストン	499,802	0.6	ダラス・フォートワース	63,554,402	5.1	フランクフルト	2,131,976	1.8
10	ロンドン・ヒースロー	472,817	0.2	香港	63,121,786	5.9	台北	2,088,727	6.2
11	パリ・シャルルドゴール	471,382	-1.5	フランクフルト	59,566,132	2.6	パリ・シャルルドゴール	2,086,487	0.8
12	フランクフルト	469,026	-0.8	ジャカルタ	57,221,169	-3.6	マイアミ	1,998,779	2.8
13	アムステルダム	452,687	2.9	イスタンブール	56,767,108	10.7	シンガポール	1,880,100	0.4
14	イスタンブール	439,549	8.2	アムステルダム	54,978,023	4.6	北京	1,848,251	0.3
15	トロント	434,846	0.8	広州	54,780,346	4.4	ロサンゼルス	1,816,269	3.7
16	サンフランシスコ	431,633	2.4	シンガポール	54,093,000	0.7	アムステルダム	1,670,676	6.7
17	フェニックス・PHX	430,461	-1.2	デンバー	53,472,514	1.7	ロンドン・ヒースロー	1,588,655	4.9
18	羽田	425,604	5.6	ニューヨーク・JFK	53,254,533	5.6	広州	1,454,044	11.0
19	ニューヨーク・JFK	422,415	4.0	上海・浦東	51,687,894	9.5	シカゴ・オヘア	1,377,664	12.1
20	フィラデルフィア	419,253	-3.2	クアラルンプール	48,930,409	3.0	ニューヨーク・JFK	1,303,889	0.6

参考 発表は20位まで。成田の数字はNAA運用状況より

成田	229,581	4.0	成田	35,594,965	1.0
----	---------	-----	----	------------	-----

2014年世界の空港運用状況

	航空機 発着回数(回)	前年比 (%)	航空 旅客数(人)	前年比 (%)	航空 貨物量(トン)	前年比 (%)
アフリカ	2,754,875	2.0	172,027,124	4.8	1,835,153	2.5
アジア・太平洋	19,062,419	3.9	2,179,889,392	5.9	39,276,009	6.0
欧州	21,095,380	1.6	1,820,048,380	5.2	18,417,362	3.4
南米・カリブ	8,417,041	1.3	532,726,988	6.3	5,062,631	0.1
中東	2,619,072	4.9	306,639,724	10.1	7,074,584	8.9
北米	28,969,504	-1.3	1,622,163,041	3.3	28,798,513	3.3
合計	82,918,291	1.0	6,633,494,649	5.1	100,464,252	4.5

カーフェューの弾力的運用 14年度は56便

成田空港では23時から翌朝6時まで、原則として離着陸を禁止していますが、13年3月31日から、出発地空港の悪天候など、航空会社の努力では対応できないやむを得ない場合に限り23時台の離着陸を認める「カーフェュー（離着陸制限）の弾力的運用」を行っています。

14年度の弾力的運用に伴うカーフェュー内運航の発生件数は56件で、前年度の58件を2件下回りました。内訳は出発22件、到着34件、国際線は47件で、うち貨物便は11件ありました。

航空会社別ではANA15件、バニラエア9件、中国国際航空7件、ジェットスター・ジャパン5件ほかとなっています。

セントレア 社長交代

中部国際空港はトヨタ自動車子会社のトヨタモーターセールス&マーケティング社長の友添雅直氏を6月24日開催の株主総会で社長とする事を発表しました。川上博社長は相談役に就きます。

中部空港の社長にトヨタ出身者が就くのは初代から4代連続となります。

成田空港見学ガイド「なりナビ」発行

空港振興協が発行する小学生向けの成田空港見学ガイド「なりナビ」が4月28日、発行されました。発行部数は9万部。第1PTB5階展望デッキ付近に2カ所、第2PTB4階の見学デッキ出入口に2カ所置かれています。



「うるう秒の調整」と空の安全

今年7月1日(水)に3年ぶりとなる「うるう秒」の調整が行われます。

総務省は7月1日(水)午前8時59分59秒と午前9時00分00秒の間に「8時59分60秒」を挿入します。

時刻は、かつて地球の公転・自転に基づく天文時(世界時)から決められていましたが、1958年より原子の振動を利用した原子時計に基づく国際原子時が開始され、1秒の長さが非常に高精度なものとなった結果、原子時計に基づく時刻と徐々に遅くなる地球の自転速度との間でずれが生じるようになりました。

そこで、原子時計に基づく時刻を天文時とのずれが0.9秒以内におさまるように調整を行った時刻を世界の標準時(協定世界時)として使うことにしており、今回その調整を行うために「うるう秒」の挿入が行われます。「うるう秒」の調整は1972年から数年に1回程度行われています。

前回のうるう秒の調整は、2012年7月に行われました。そのときは海外の航空会社でシステム障害が起き、400便以上に遅れが生じる、さらには、いくつかのウェブサイトでは、サーバーの時刻がずれる、といったトラブルが報告されています。日本の大手航空会社でも航空機の安全な運航を図るため、運航を管理する500台のサーバーの時刻同期を自動で行うシステムを導入し、「うるう秒」の挿入を自動で行うなど対策をしています。

要らぬトラブルを避けるため、現在、アメリカのGPS衛星には「うるう秒」は挿入されていません。また欧州や中国で開発中のGPS測位システムにも「うるう秒」は挿入されていません。

米国はうるう秒の調整に反対の立場をとっており、同調する国も増えています。

11月にはスイスのジュネーブで開催される世界無線通信会議で、うるう秒を廃止するかどうかを議論する予定です。いずれにしろ7月1日は、何らかのシステム障害が生じる可能性があることを意識しておく必要があります。

(記事は飯野会計事務所 HP (<http://www.kaikei-home.com/002346/>)、情報通信研究機構 HP などより転載しました)

「空市」開催 中央広場賑わう

4月25日、第2PTB前の中央広場でエアポートマーケット「空市」が開催され、晴天に恵まれ大勢のお子様連れなどで賑わいました。

6月には圏央道 神崎インターと大栄ジャンクションが開通、茨城県南地域と空港周辺地域の交通の便が向上することなどから、地域の魅力を空港でPRしてもらう事を目的に開催しました。

今年は計21市町村が出店、各ブースでは特産物の販売などが行われたほか、5社の本邦航空会社の協力を受け、操縦体験や制服試着、エアラインオリジナル商品の販売などが行われました。



約5,000人が来場

NAA・JJP 酒々井アウトレットでPR

NAA、JJP、三菱地所・サイモン(株)は、第3PTB開業と酒々井プレミアムアウトレット第2期増設を機に、4月17日から、3社連携キャンペーンを展開しました。

キャンペーン内容は以下の通りで、期間は7月31日(金)までとなります。

■「ジェットスターに乗って、酒々井プレミアムアウトレットに行こう！」

期間中のジェットスターグループの搭乗券提示で、「クーポンシート」をプレゼント

■ジェットスターキャビンクルー監修「ジェットスターアイスⅡ」期間限定発売

JJPと成田ゆめ牧場のコラボ商品「ジェットスターアイス」の第2弾が、期間限定で登場

なお、キャンペーン初日の17日には、「クウタン」や「ジェット」が会場に登場しPRが行われました。

人 事 情 報

4月1日付

公益財団法人 航空科学博物館

理事長 永井 隆男 氏

全日空商事デューティーフリー株式会社

代表取締役社長 小口 浩子 氏

CS セミナーのおしらせ

「接客マナー講座」

日 時 5月12日(火)・28日(木)

※28日は満員御礼です。

13:00～14:00、14:30～15:30

場 所 1PTB:6階有料会議室A・B

2PTB:5階M5011

講 師 (株)GMR 田井 暢子 氏

内 容 ①挨拶・表情

②やりなおし敬語

③言葉遣い・態度

④クレーム対応 3つの原則

「中国語セミナー」

日 時 5月22日(金) 14:00～15:30

場 所 事務局へお問い合わせください。

講 師 (一財)成田国際空港振興協会

栗栖 尚美 氏

内 容 急増する中国人のお客様への接客にとっても役立つ、超入門者向けセミナーです。

「英語セミナー」

日 時 5月26日(火) 14:00～15:30

場 所 事務局へお問い合わせください。

講 師 成田国際空港(株)板橋 法子 氏

内 容 空港内でよく使われるワンフレーズやご案内方法を紹介します。

【お問い合わせ】

(一財)成田国際空港振興協会

TEL:0476-34-6333

航空科学博物館のイベント

企画展示 成田空港飛来機展

日 時:5月24日(日)まで

場 所:航空科学博物館2階展示室

費 用:入館料のみ

内 容:2014年度1年間に成田空港に飛来した航空機の中から、特別な塗装や初飛来のものなど写真や模型で紹介します。

平成27年度 語学教室生徒 募集中!!

振興協会では、空港スタッフを対象とした語学教室を5月から開催しました。無料体験することも可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

- [中国語教室] (初級クラス) 木曜日 18:00~18:55
(中級クラス) 火曜日 18:00~18:55
- [英会話教室] (初級クラス) 火曜日 19:00~19:55
(初級クラス) 水曜日 18:00~18:55

英会話中級、韓国語初級については開講準備中

[料金] 月額/6,200円(税込) テキスト代別途

[教室の場所]

第2PTB向かい 第2駐車場ビル南棟3階P3028 振興協会事務所内

【お申込み・お問い合わせ】

(一財)成田国際空港振興協会 公益推進部 語学教室担当 0476-34-6333

<http://www.npf-airport.jp>

日本の酒キャンペーン今年も

日本の食文化を発信する取り組みとして今年も「日本の酒キャンペーン」が開催されます。同キャンペーンは、観光立国の実現に向け、成田、羽田、中部、関西の4つの国際空港の免税エリアで、「日本の酒」のPRを展開。訪日外国人を対象に日本酒の試飲を行うほか、酒の製法、飲み方、外国人が見学できる酒蔵情報を紹介するものです。

観光立国の実現に向け、平成25年10月から国・空港会社・酒造業界が一丸となり同キャンペーンを開始。これまで延べ562社の蔵元とともに11万人の外国人旅行客に対し、日本のお酒の魅力を発信しています。



昨年度の第1PTB キャンペーン

尾翼

カザフスタン、中央アジアに位置するこの国の面積は日本の約七倍、人口は約八分の一、国土の多くが砂漠であり冬はマイナス三十度になることもある。このカザフスタンで生まれ育った一人の女性が四月から当協会で働き始めた。

名前はコイチユベコバ アディヤ。日本に興味を持ち、カザフスタンの大学で日本語を選択、来日してさらに勉強し、当協会が実施している事業の一つ成田空港のインフォメーション業務にデビューした。

この仕事は現場に配置される前には、まず三週間程みっちり座学研修がある。日本人でもうんざりするような法律用語や専門用語が並ぶ分厚いテキストを使い学習するが、同期の仲間の助けを受けながらもクリア。

一方、日本で働くための就労許可、住居の変更など様々な手続きはどうか済ませたが、文化や生活環境の違いに加え、イスラム教徒である彼女には食べ物等の制約もある。こうした仕事と生活両面においてストレスの重なる毎日と思われるが、へこたれた様子は見られない。表情は柔らかいが日本人にはない楽天的な強靭さがあり、良い意味で職場の刺激になればと考えている。

日本語と英語ともこれから磨きをかけていく状況なので、いざ現場に出て立ちまわると戸惑う場面も出てくると思う。第一ターミナル南棟のインフォメーションカウンターで、純朴で人なつこい顔したカザフスタンの女性を見かけたら励ましの声をかけてやってください。

(Y・S)